

「攻めのダイバーシティ経営セミナー」(長崎市開催) 開催結果

平成30年1月25日(木) 13:00~16:00
会場:長崎ブリックホール(会議室1・2)

(実施概要)

人材確保が難しい中小企業に対して、多様な人材を活用することによりその課題を克服している長崎県下企業の先進的事例発表、またそれら企業とのパネルディスカッションを通して課題の抽出、解決策を探る。

【第1部】13:00~14:00

基調講演

テーマ『ダイバーシティ経営のその先に ~多様な人材活用によるブランド力の向上』

講師:九州教具株式会社 代表取締役社長 船橋 修一氏

【第2部】14:10~15:40

先進事例の紹介及びセッション

パネラー

- ①長崎県プロフェッショナル人材戦略拠点 マネージャー 渋谷 厚 氏
- ②九州教具株式会社 代表取締役社長 船橋 修一氏
- ③株式会社亀山電機 代表取締役 北口 功幸 氏
- ④株式会社日本マンパワー キャリアコンサルティング事業推進部 宮本 直志 氏

【第3部】15:40~16:00

知財等に関する中小企業向け施策の紹介

講師:長崎県知財支援総合窓口 水野 勝 氏

内容:参加企業へ知財に関する相談窓口の案内、施策紹介また知財センターを利用した中小企業の成功事例の発表

グローバル人材活用の紹介(人材確保と人材育成)

講師:(独)国際協力機構 国際協力センター 山下 英志 氏

内容:国際キャリア情報サイト「PARTNER」、中小企業海外展開支援事業紹介



参加者の声

- ・ダイバーシティの考え方「オジさんの理解が必要」に共感しました。本当に変わっていくためには、という気持ちが伝わってきました。
- ・「外国人の雇用のメリットは日本の社員の意識が変化する」世界が市場であるなら世界の人の雇用を考えていくのは当たり前と言え当たり前 最初は驚くことが多いが一步踏み出す勇気が必要だと思った。
- ・理念経営の共有、経営実行書、HPの活用。
- ・自分の常識を疑う、連続性が仕事にはある、あるべき未来へ繋がるために今がある。
- ・多くの社員のこと一人ひとりをよく理解されているところがすごいと思います。
- ・外国人採用で行き当たりバッタリ...何とか成功させてきた。に共感。